

国際関係学部で「出会う」 ■■■■■

国際関係学部

School of International

■ 国際関係学科 ■ 国際言語文化学科 入学定員 計180人



国際関係学部4年
鈴木 華さん

学生×学部長 特別対談 デアイとミライ

どのような研究や学びができるのか
教えてください。

細川:国際関係学科では、貧困や紛争、多文化共生など国際社会の諸問題に対して、政治学・法学・社会学・経済学・文化人類学等からアプローチし、問題解決の道を探る実践的な力を身につけることを目指しています。国際言語文化学科では、アジア・日本・ヨーロッパ・英米など世界各地の言語や文化、歴史、文学について学び、多様性を理解し自らを外から見る視点を持った、国際相互理解の「架け橋」となる人材の育成を目指しています。鈴木さんは、なぜ国際関係学部

を選んだのですか。

鈴木:英語が得意だったこともあり、言語学に興味を持ったことがきっかけです。英語をただの会話の道具として使うのではなく、様々な国の人の細かい心情まで汲み取れる力を養うことで、英語でも相手に配慮した会話ができるようになりたいと考えました。相手が発した言葉、その背景にはどのような意図や心情が隠れているのか、というテーマに興味があります。

現在行っている研究や学びについて
具体的に教えてください。

鈴木:主にゼミで日英の会話表現の違いを観察し、各言語母語話者の心情や言語スタイルについて議論しています。最近では、謝罪会見から読み取るポライネスの公理について学びました。謝罪会見を比較し、世間に対して誠意を見せつつ、より信頼を回復させる



うな気がしています。

細川:素晴らしいですね。本学部には交換留学先となる協定校が、世界各地20ヶ国以上にあります。留学を通じて、本学での学びや語学をさらに深めることも可能です。鈴木さんにも、ぜひ自分の目で世界を見てほしいです。また、本学では社会調査士や高等学校教諭一種免許状(英語・国語)の資格も取得できます。外国人に対する日本語教育に携わりたい人のためには、日本語教師養成課程も設置されています。こうした資格の取得にも、

にはどのような言語戦略
を取れば良いかを議論し
ました。学年問わず意見を
交わすことで新たな視点
が得られ、言語という人間
社会の扉が開いていくよ

Relations

グローバル化時代の実践知を育む

地球次元のマクロな構想力と地域次元のミクロな洞察力を兼備し、
さまざまな課題に適切な判断を下して行動できる優れた人材の育成を目指します。



国際関係学部長
細川 光洋

意欲的に取り組んでください。

将来のために努力していることについて教えてください。

鈴木:ゼミでの新しい研究です。テーマは「幼児の言語獲得の過程について」を考えています。私が幼かった頃、様々なおもしろい言葉の言い間違えをしていたことを思い出し、「どうして小さい子は独創的な言語表現を思いつくのだろう」という疑問が湧いたことがきっかけです。答えのない大きな問いを突き詰めて考えることは、社会生活においても役立つ場面があると思います。

細川:本学部で求めるのは、知的好奇心を持って「Awayの世界に飛び込む」行動力のある学生。そして、将来は世界を舞台に活躍したいと考えている学生。それとともに、目の前にいる相手が持っている文化、言語、価値観、おかれている環境や社会な

どを自ら理解して、コミュニケーションを取ることができる学生(取りたいと思っている学生)です。鈴木さんは、本学部での学びを満喫しているようですね。



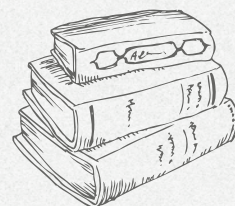
国際関係学部への入学を目指す受験生に、アドバイスやメッセージをお願いします。

鈴木:この学部ではグローバルな視点や多様性について学びを深める機会が多いと思います。ニュースを見たり、本を読んだりして自分の中のアンテナを高く持っておくと、よりいっそう大学の講義が楽しくなると思います。大学入学前から様々なことに興味を持ち、

やりたいことをしっかりと持つことが重要だと思います。

細川:受験という意味から言えば、まずは確かな英語力を身につけることが鍵になります。国際情勢に関する時事的な英文にも目を通してよくよいでしょう。国際関係学部では世界の各地域を研究する専門家たちが、皆さんの好奇心にきっと応えてくれます。様々な地域からの留学生たちも共に学び、自らの世界を広げることができます。富士山を望む静岡のキャンパスで、皆さんをお待ちしています。





01

学科紹介

Class

グローバル社会で活躍できる
教養人の育成を目指して

国際関係学科

ボーダレス化と多様化が進む
世界の諸問題に多角的にアプローチ

国際関係学科は、ボーダレス化と多様化が進む国際社会の諸問題に政治学、経済学、法学、社会学、文化人類学、社会心理学などのさまざまな方法でアプローチします。共生社会の研究を通して、複雑化する社会の中で目の前の他者を理解し、多様な価値観を互いに尊重して協働できる人材を育てることを目指します。また貧困や格差のない、平和で発展的な国際関係の構築に向けて、国際公共政策の研究から得られる発信力と国際開発の研究で磨かれる現場感覚を兼ね備えた人材を、理論と実践の両面から育てることを目指した教育・研究を行います。

▼ 卒業後の主な活躍フィールド

サービス業	宿泊・外食産業、旅行・エアライン、放送・広告業など、幅広い分野
製造業	鉄鋼、化学、食品、電子機器、自動車、ロボットなどのメーカーや国際部門など
運輸・通信業	JRや私鉄などの旅客や貨物、ソフトウェア業や情報処理・提供サービスなど
卸売・小売業	企業向けの卸売から一般消費者向けの小売まで、多種多様な商品・分野

国際言語文化学科

言語と文化の理解を通して、
グローバルな相互理解を目指す

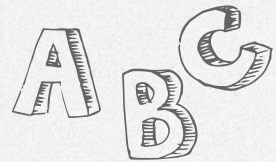
国際言語文化学科は、国際相互理解の基礎となる言語と文化の理解を重視したうえで、世界の諸地域の思想・歴史・社会について教育・研究しています。英語と日本語の探究を通してグローバルなコミュニケーションを考える、多様な社会と文化を複眼的な視点から読み解く、グローバル化時代を文化の面から支えるために日本を深く学ぶ、発展する現代アジアの諸問題を多角的に考える、多様性と共同性を併せ持つヨーロッパの魅力を探究する。こうした、さまざまな角度からのアプローチでグローバルな相互理解を目指します。

▼ 卒業後の主な活躍フィールド

サービス業	宿泊・外食産業、旅行・エアライン、放送・広告業など、幅広い分野
金融・保険業	銀行業、信託業、証券業のほか、生命保険業、損害保険業、共済事業など
公務員	官公庁、地方自治体、病院等の職員や、公立学校の教員など
留学	海外の大学、専門学校、語学学校などへの進学



多様な分野での活躍ができる 能力育成を考慮した授業展開



PBL English I

「Project-Based Learning in English I」は学生中心のアクティブラーニング授業です。授業では、英語で個人的な経験や観察について意見を交わしながら、より良い自己を目指すプロジェクトを行います。そして、それらを通して、社会で成功するために必要なコミュニケーション、クリティカル・シンキング、クリエイティビティやコラボレーションなどの能力を上達させます。



比較文化入門Ⅲ

レポートの作成や研究発表に必要とされる「アカデミック・リテラシー」を身につけるための授業です。「論理」とは文と文だけでなく、書き手と読み手をつなぐための手段でもあり、論理的に考えることや表現することを体験的に学んでいきます。そして、文化にかんするテーマを自分で選び、議論を通じて考察を深めていくことをめざします。

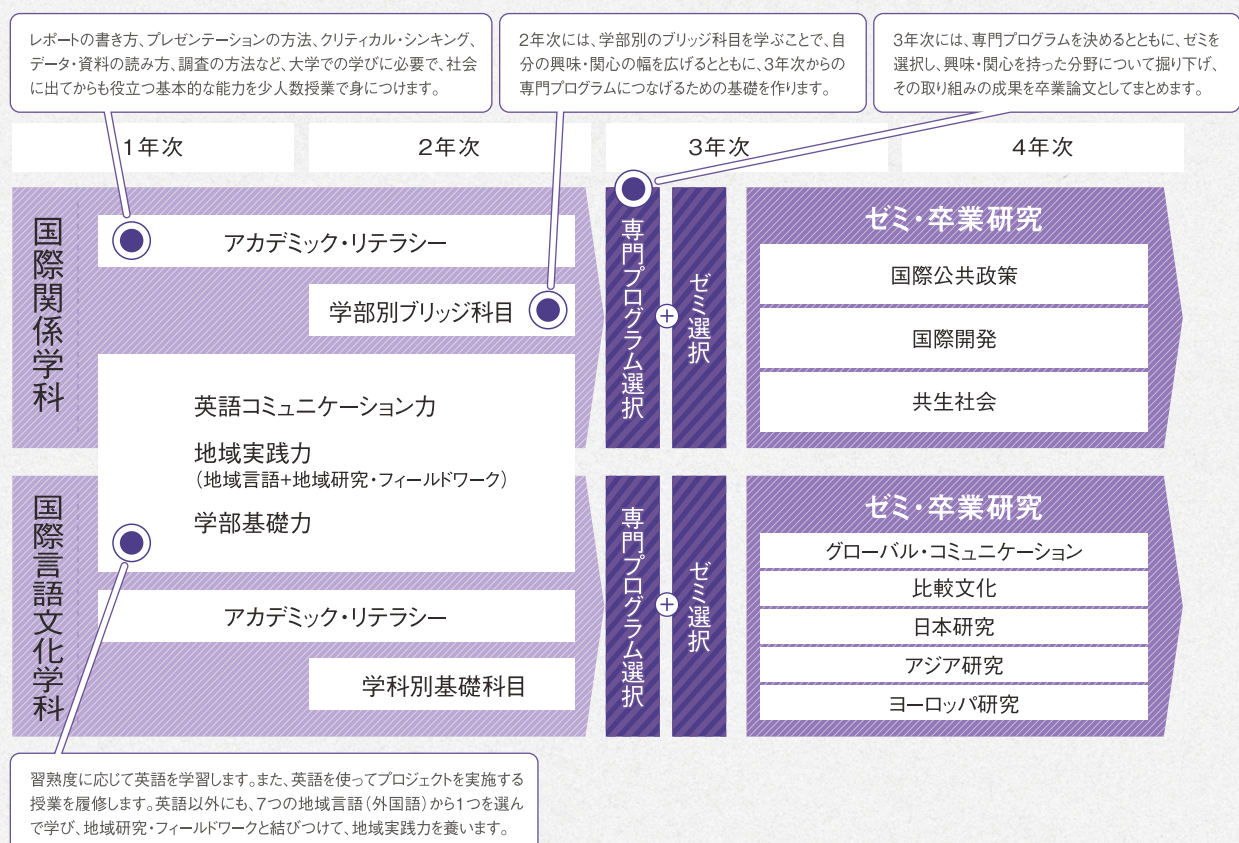


社会統計学IB

種々の政策決定や教育、医療など現代社会の多岐にわたる分野において、エビデンスに基づく意思決定や実践が求められています。社会統計学はその根幹となる実証的データと科学的根拠に深く関わります。この授業では、母集団平均の推定、平均値の差の検定、単回帰分析などについて理解を深め、分析実践スキルを修得します。



国際関係学科と国際言語文化学科の 概略チャート



研究室紹介



01 ピックアップ研究室

国際関係学科

坪田 光平 研究室

研究分野

マイノリティ・移民・教育

坪田研究室には、マイノリティ問題に対する関心や思い入れをもつ学生が多く在籍しています。私は、主に移民と教育をテーマに研究活動を進めています。ゼミではその枠を超え、さまざまなマイノリティを横断的に捉えるための資料読解やディスカッションを多く積み重ねています。また、ゼミ生たちと共同プロジェクトを立ちあげ、「自分たちでテーマを考え、データを集め、分析し、考察する」という実践的な経験を養ってもらうことも本研究室の大きな特色です。1期生にあたる現ゼミ生の多くは、「高校3年間でコロナ禍一色だった」世代であり、何らかの不自由を経験してきた点で共通しています。しかし、そうした過去に向き合いながらインタビュー調査を企画し、同世代に聞き取りを行うプロジェクトへとつなげています。マイノリティ研究は、自らの経験や立ち位置と切り離せないため、ときに「痛み」を伴うこともあります。しかし、異なる背景をもつ学生たちが、ゼミを通して自分自身と向き合い成長していける——そんな場であり続けられたらと願っています。

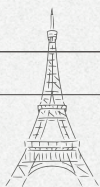
02 ピックアップ研究室

国際言語文化学科

長野 明子 研究室

研究分野

言語学・英語学



本研究室では、生成文法理論を哲学的基盤にして自然言語について研究しています。ノーム・チョムスキー(米国の言語学者、思想家)は、幼児の母語獲得の事実から、人は皆、生得的に言語能力をもつと仮定しました。しかし、この「普遍文法」の仮定にたつとき、当然疑問になるのが、世界の言語や地域方言の多様性の事実です。「もと」は1つの仕組みが、なぜこれほど多様な姿で現れているのでしょうか。また、言語は常に変化するという言語変化の事実についても、どう考えればよいのでしょうか。言語構造の普遍性と多様性に関するさまざまな問いに、本研究室は言語学で開発されてきた各種の枠組みや方法論を用いて取り組んでいます。生成文法理論の主たるデータとなってきたのは、埋め込み文や受動文、疑問文、焦点文といった、そもそも共通性の高いといえる統語現象ですが、本研究室は言語間での多様性が特に大きいとされる語彙や形態論のデータを扱うことを特徴とし、「売り」としています。また、今日の日本の英語学は、英語と日本語の対照比較をしながら進展してきたという伝統を踏まえて研究を行っています。



OB・OG紹介



浜松開誠館中学校・高等学校
国語教諭（高校担当）

塩田 航大さん

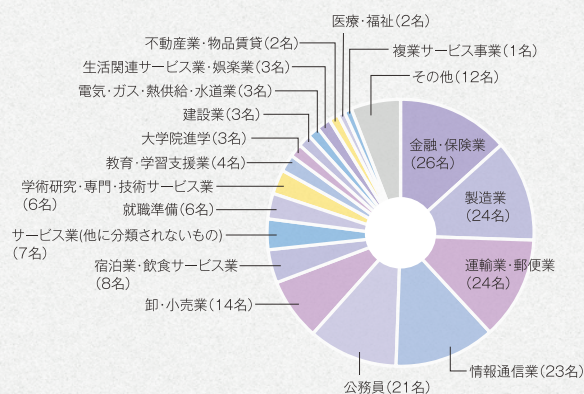
2023年3月卒業

私は卒業後、すぐ教員として教壇に立ちました。私の家系には教員が多く、自分も大人になったら教員になると思いながら日々生活していました。国際関係学部入学後は、ただ国語を教える教員になるだけでなく、様々な知識を持った教員になりたいと考え、アジア文化や宗教学など幅広く履修しました。実際、高校の授業で漢文を教えた際、第二言語で学んだ中国語で文章を読んでもみると、生徒の興味関心を強く惹いたことがありました。このように、大学で学んだ教養は様々な形で生かしていくことができます。国際関係学部では、教職の道に進むことはメジャーではないかもしれませんが、この学部で養われる知識やコミュニケーション能力、語学力などを存分に生かせる仕事だと思います。もちろん、みなさんの前に切り開かれている道は無数にあります。国際関係学部で学んだことを自分なりに生かして、社会へと羽ばたいていってください。

進路状況

2025年度卒業生

学部卒業生・大学院修了者



主な就職先（過去3年）

フジドリームエアライン
天野回漕店
フェデラルエクスプレスジャパン
静岡鉄道
ANA成田エアポートサービス
ロクシタンジャパン
静岡第一テレビ
中日新聞社

静岡ガス
TBSスパークル
セキスイハイム東海
ヨシコン株式会社
日本通運株式会社
オリエンタルランド
スズキ
ヤマハ発動機

矢崎総業
臼井国際産業
鈴与グループ
TOKAIグループ
マルハニチロ
ニトリ
秀英予備校
東京海上日動火災保険

明治安田生命保険
日本生命保険
静岡銀行
清水銀行
大和証券
静岡県
静岡市
静岡県教育委員会（高校教員）

取得資格のピックアップ ▶ 取得できる資格一覧はP63参照

・高等学校教諭一種免許状（英語または国語）

高等学校での英語または国語の教員免許を取得することができます。また、国際化する時代に対応し、外国人に日本語を教える日本語教員養成課程も整備され、所定の単位修得により、「日本語教員養成課程・単位修得証明書」を発行しています。

その他の取得可能な資格

・社会調査士

世論や市場動向、社会事象等をとらえることのできる能力を有する「調査の専門家」としての資格です。

経営情報学部

*School of Management
and Informatics*

■ 経営情報学科 入学定員 125人



経営情報学部4年
米谷 美和さん

学生 × 学部長 特別対談 デアイとミライ

この学部・学科を選んだ理由を教えてください。

米谷:小学生の頃からイベントの企画や運営に携わることが好きで、自然とマーケティングに興味を持つようになりました。実践的に学べるこの学部なら、自分の経験と知識をさらに深められると思い進学を決めました。経営・政策・観光・データサイエンスという4つのメジャーを横断的に学べる点も、私にとって大きな魅力でした。

六井:米谷さんの言う通り、経営情報学部では経営、政策、観光、データサイエンスの4分野を柱とし、各分野における専門的な学びと、各分野をまた

ぐ領域横断的な学びの両方が可能です。文系、理系の垣根を超えた学びと研究を通して、次世代の新しいイノベーションを担う人材を育成しています。米谷さんにも本学部での学びを活かして、地域社会に貢献できる人材になって欲しいです。

現在行っている研究や学びについて具体的に教えてください。

米谷:私の所属するゼミでは、地域に関するマーケティング課題に取り組んでいます。実際に静岡市や地域経済と連携し、企業へコンサルティングを行うプロジェクトを実践しています。現場で企業の方々と



関わる中で、新たな発想や視点に出会い、それを踏まえて提案を行う経験は、今後の学びや将来のキャリアに大いに役立つと考えています。

六井:そのプロジェクトから、何か新しい価値が生まれると良いですね。現代社会は多様化しており、様々な視点で物事を考え、取り組む必要があります。また、経営や政策に関する知識だけでなく、これらのデータを分析する技術も必要で、様々な分野でマーケティングの知識も求められています。興味のある分野を伸ばそうと考えれば、関連する他の分野の能力も必要になります。これからひとつの分野にこだわらず、幅広く知識と能力を伸ばしてください。

将来のために努力していることについて教えてください。

米谷:自分の可能性を広げるために、何事にも挑戦する

文系・理系の枠を超えて経営、総合政策、データサイエンス、観光マネジメントを融合した問題解決力を身につける

最先端の「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の4分野の融合と専門性を磨くことで、現代社会の各分野でイノベーション(革新)を担う問題解決型の人材の育成を目指します。



経営情報学部長
六井 淳

ことを意識しています。学業はもちろんですが、サークルや課外活動にも積極的に取り組んできました。また、人との出会いを大切に生活しています。現在は、志望していたゼミに所属することができたので、ゼミ活動に力を入れています。願っていた環境だからこそ、多くを吸収し、成長に結びつけていきたいです。今後は、様々な資格の取得にも挑戦していきます。

六井:積極的に様々な体験をし、充実した大学生活を送る学生が多いことは本学部の特長のひとつです。加えて、経営・政策・観光・データサイエンス各分野のスペシャリストである教員が揃っていることも我々の強みです。授業だけでなく、ゼミ活動などを通して教員と交流



することで、まったく異なるモノの見方や考え方を知ることができます。このような多角的体験のできる学部はほとんどないでしょう。

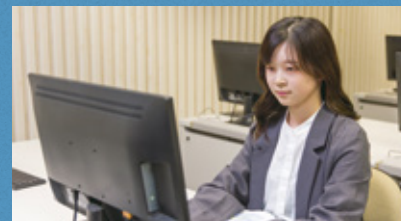
米谷:先生方との出会いから得るものは本当に多いです。気づきを得ることで視野が広がり、もっと学びたくなります。

経営情報学部への入学を目指す受験生に、アドバイスやメッセージをお願いします。

米谷:将来やりたいことが決まっている人も、まだ模索中の人も、経営情報学部での4年間はきっと有意義なものになります。文系・理系を問わず、ビジネス・公共・観光・IT知識を養い、社会のイノベーションに貢献できる人材を目指してみませんか。知らずに終わるより、知って挑戦した方がずっと楽しいはず!

一緒に新しい一歩を踏み出しましょう!

六井:受験では、文系、理系で受験科目が異なりますが、経営情報学部は文理融合型の学部です。複数の分野に興味を持ち、領域横断的に知識を活用したい方の入学を望みます。これまでは、漫然と与えられた科目を勉強していたかもしれませんが、本学部では、どの分野の学びがどの分野の学びとどう関連しているのか考えて学ぶ必要があります。積極的に様々な学びを希望される方はきっと満足できるはずです。





01
学科紹介
Class

文系・理系の枠を超えて、経営・総合政策・データサイエンス・観光マネジメントを融合した問題解決力を身に付ける

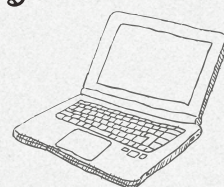
経営情報学科

現代社会でイノベーションを担う 問題解決型の人材を育成

現在、我が国は、経済・社会のグローバル化、少子高齢化など、国内外からの厳しい環境変化に見舞われ、多くの課題に直面しています。そうした変化に対応して新たな発展をしていくために、現代社会の各分野で、イノベーション（革新）を起こすことが求められています。本学部は、「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の4分野の融合と専門性により、社会においてイノベーションを担う問題解決型の人材を育成します。初年次において4分野の基本的知識を得た後で、4つの分野ごとに専門性を磨くことで、1つ以上の専門性を持ちながらも関連分野に精通した人材となることができます。

▼ 卒業後の主な活躍フィールド

一般企業・金融機関	情報処理能力や会計、マーケティングの知識を駆使して活躍するビジネスリーダー
ソフトウェア産業	企業経営・会計・自治体経営など幅広い業務知識を活用し実用的システムを開発する情報技術者
自治体・官公庁・医療機関	公共経営に興味をもち、経営感覚を持った公務員や病院、福祉施設などの職員
大学院	イノベーションを志向する高度専門職業人や情報分野の研究開発の専門家を目指す人



Topics

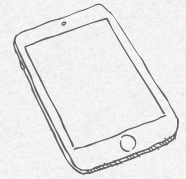
知財活用アイデアプレゼン大会で 最優秀賞、優秀賞をダブル受賞

2025年11月に開催された「第10回知財活用アイデアプレゼン大会」（主催 静岡県産業技術振興財団）で、岩崎ゼミのチームが、最優秀賞、優秀賞をダブル受賞しました。このコンテストは、県内企業の保有する知的財産（特許技術）を活用したビジネスプランを学生が提案するものです。過去の受賞アイデアは、実際に商品化もされています。





多様な分野での活躍ができる 能力育成を考慮した授業展開



人工知能

現在、人工知能関連技術を用いたサービスが、数多く活用されるようになっていきます。そして、今後も、さらなる発展が期待されており、その重要性が増していくと考えられます。

本講義では、人工知能に関係している技術を、基本的なところから幅広く学んでいきます。また、次年度以降に開講される、より専門的な講義につなげていきます。



会計学総論

会計学総論の講義では、教科書の学習にとどまらず、実際の企業データを用いた実践的な分析を行います。Excelだけでなく、データサイエンスの分野で広く利用されているPythonも活用し、株価と企業業績との関係性を多面的に検証します。これにより、会計の基礎的な理解を深めるとともに、データに基づいて経営判断や意思決定に活かす力を養うことを目的としています。

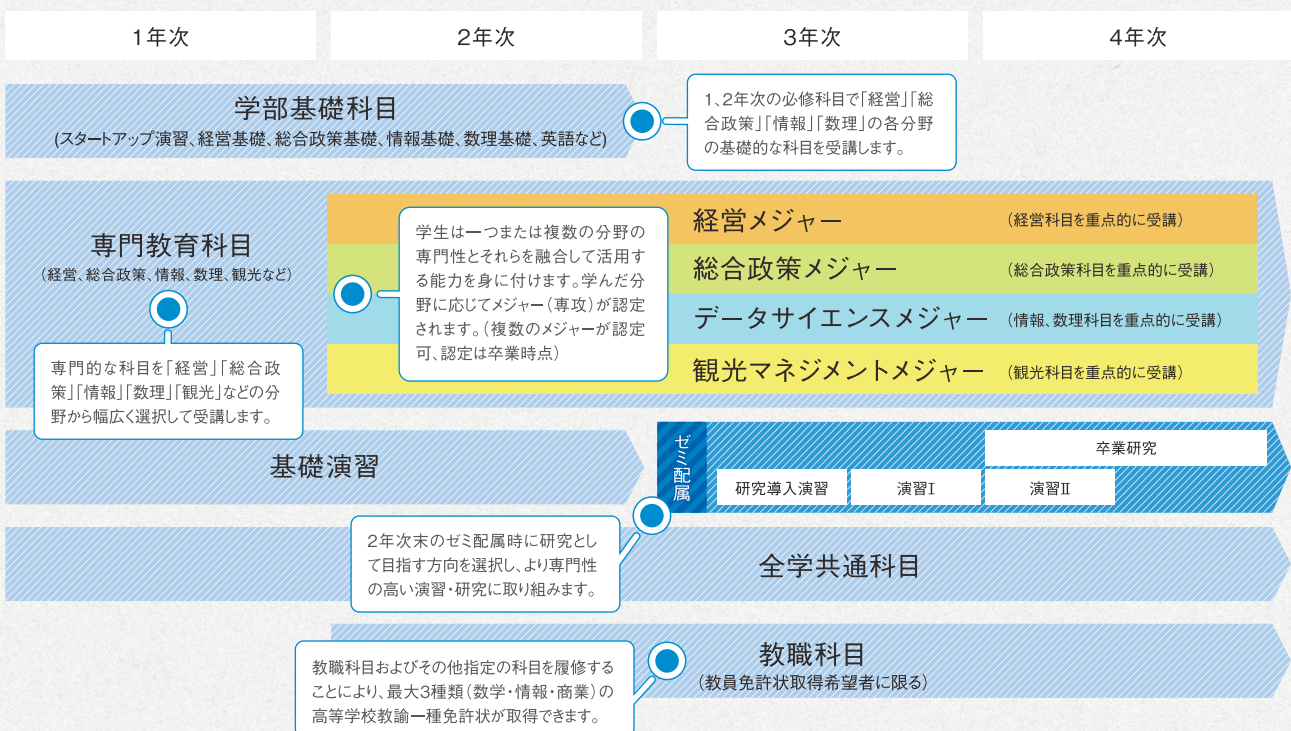


計量経済学

計量経済学では実証分析の際に必要な経済データの分析手法を学びます。データを用いて実際の経済を把握することは、理論と現実の経済を繋ぐために重要です。そのための手法や枠組みを提供する学問である計量経済学は、経済問題に対する統計的な証拠を得るための役割を担っており、その重要性はますます高まっています。



経営情報学部の 概略チャート



研究室紹介



01 ピックアップ研究室

経営情報学科

岩崎 邦彦 研究室

研究分野

マーケティング

岩崎ゼミナールの研究テーマは、マーケティングです。マーケティングを通じて、地域の抱える諸問題の解決や地域経済の発展に資する情報発信を行い、“地域の元気”に貢献したいと考えています。ゼミの活動目標は、①マーケティングの理論的基盤を身につけること、②マーケティング的な思考力、発想力を身につけること、③マーケティングに関する問題解決能力と実践的な応用力を身につけることです。

上記の目標に向かって、ゼミ生自ら、世の中の様々なマーケティング課題から具体的テーマを見つけ、そのテーマに関する問題の設定、仮説の構築と検証、問題の解明と考察といった一連の研究活動を行っています。これらの研究活動と並行して、①大学生によるお店コンサルティング(静岡市役所との連携事業)、②アグリビジネス・コンサルティング(静岡県農業法人協会との連携事業)、③企業の知的財産を活用したビジネスプランニング、④ゼミ合宿でのフィールド調査など、多様な産学連携や実践活動を行っています。理論と実践の双方から、マーケティング力を身につけていく。これが岩崎ゼミの特徴です。

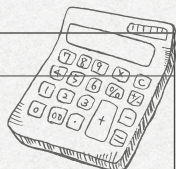
02 ピックアップ研究室

経営情報学科

藤本 健太郎 研究室

研究分野

社会保障政策



藤本ゼミでは社会保障政策を研究しています。ひとくちに社会保障政策といっても年金、医療、介護などの社会保険に加えて少子化対策や地域福祉など多くの分野があります。その中でも、長期化した少子化は人口減少をもたらし、人手不足、自治体消滅の危機など様々な問題を惹起し、現在の日本で最も重要な政策課題となっています。ゼミの活動では人口減少をはじめ高齢者介護、社会的孤立、年金など多くの政策課題について毎週グループディスカッションを行っています。また、本学と静岡大学の社会保障関連ゼミが毎年集まって行う合同ゼミでは経済学や法学、社会学など多様なアプローチがあることを学び、視野を広げています。さらに、教員の元同僚である厚生労働省関係者や地方自治体関係者などをゲストに迎えて政策の現場を知ること、机上の空論ではなく実践的に政策を捉えるようにしています。複雑化する現代の政策課題の解決策を考えるには経営感覚やデータサイエンスの知識も必要であり、静岡の人口減少地域の主要産業である観光を学ぶことも有益です。学際的な経営情報学部で政策を学ぶ意味はそこにあります。



O B ・ O G 紹 介



焼津市役所
市民環境部市民課 勤務

法月 楓奈さん

2022年3月卒業

私は在学中、ゼミ活動に力を入れていました。企業や市役所と協力をして1つのプロジェクトを成し遂げたり、様々なイベントに参加させていただきました。その中で知り合った方々とは今でも繋がりががあります。その影響もあり、公務員という仕事を選び現在は焼津市役所で働いています。近年は市役所もデジタル化が進んでおり、様々な業務で推進をしています。その中で、経営情報学部で学んだITの知識はとても役立っています。様々な分野を学ぶことができる学部だからこそ多面的な視点でものごとを捉えることができるようになったと考えています。まだ若手ですが感謝される場面も多く、経営情報学部での学びが強みになっていると思っています。経営情報学部の学びで自分の強みを見つけ、皆さんが社会で活躍できるよう願っています。



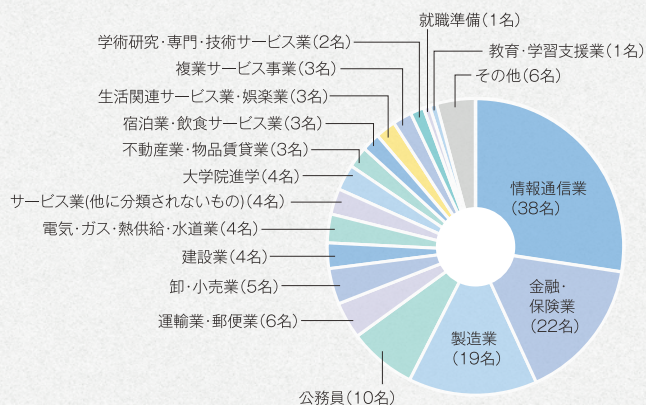
進路状況

2025年度卒業生

取得資格のピックアップ

➤ 取得できる資格一覧はP63参照

学部卒業生・大学院修了者



・高等学校教諭一種免許状(数学・情報・商業)

教育実習等所定の科目を履修することで、高等学校の数学・情報・商業の教員免許が取得できます。各自の履修スタイルに合わせて複数の教科を組み合わせて取得することができます。3教科の教員免許を一度に取得できる学部は、全国でも希少です。

次の資格試験を想定した講義科目を用意

TOEIC	ITパスポート試験
簿記検定	基本情報処理技術者試験

主な就職先(過去3年)

富士通	静岡鉄道	東京海上日動火災保険(株)	国税庁
ヤマハ発動機	TOKAIグループ	静岡銀行	静岡県
東レ	中部電力	清水銀行	静岡市
鈴与	スター精密	静岡県労働金庫	沼津市
マイナビ	アイエイアイ	浜松いわた信用金庫	富士市
良品計画	スズキ	しずおか焼津信用金庫	名古屋市
ヤマハ	浜松ホトニクス	有限責任監査法人トーマツ	
遠州鉄道	日本生命保険相互会社	金融庁	